

子どもたちがいきいきと取り組む授業をめざして！

平成 21 年度「土曜自主研修会(中学校)」が始まりました

大阪市立中学校教育研究会と大阪市教育センターの共催による教職経験の少ない先生方を対象とした土曜自主研修会が 3 年目をむかえました。

「国語」「数学」「社会」「理科」「英語」「道徳」「集団活動」の 7 部門、総勢 130 名の申し込みがあり、7 月 11 日にスタートしました。

開講式では、中学校教育研究会会長の稲田校長先生から、「人を育てるのは人であります。私たちは授業づくりのプロ、生徒育てのプロ、学校づくりのプロです。この自主研修会には 3 つの“おトク”があります。学べる時間と内容がある、学べる空間と指導できる人がいる、学べる仲間がいる、この機会を大切にしましょう。」と若い先生にエールが送られました。

熱心に意見交換をおこない、授業づくりのコツ、子ども理解のコツを学んでいます。**参加申し込みは随時受け付けています。お待ちしております。**



開講式の様子

問い合わせ先

指導研究：土曜自主研修会担当

6 5 7 2 - 0 6 6 7



平成 21 年度 土曜自主研修会実施(中学校)案

回	日時	場所	部屋割
1	7月11日(土) 9:30~12:00	教育センター	開講式(研5)・国(研3)・数(研1)・英(研4)・理(理研)・社(研2)・道(研8)・集(音研)
2	8月29日(土) 9:30~12:01		社(南中)・英(咲くやこの花中)
3	9月26日(土) 9:30~12:00	教育センター	国(研4)・数(技術)・英(家庭)・道(研6)・集(スタジオ)
4	10月24日(土) 9:30~12:00	教育センター	国(技術)・数(研4)・英(家庭)・理(理研)・社(スタジオ)・道(研6)
5	11月21日(土) 9:30~12:00	教育センター	国(研3)・英(研4)・理(理研)・社(家庭)・道(研2)・集(スタジオ)
6	12月12日(土) 9:30~12:00	教育センター	国(研4)・数(技術)・英(家庭)・理(理研)・社(スタジオ)・道(研6)
7	1月23日(土) 9:30~12:00	教育センター	国(研3)・数(研1)・英(研4)・理(理研)・社(家庭)・道(研2)・集(スタジオ)
8	2月27日(土) 9:30~12:00	教育センター	国(研3)・数(研1)・英(研4)・理(理研)・社(家庭)・道(音研)・集(スタジオ)

【開館延長のお知らせ】

夏季休業中は、8月11日(火)及び13日(木)の開館延長はおこないませんが、他の火曜日・木曜日は通常通り実施しますので、ご活用ください。

6階 健康教育教材展開催中!

子どもたちにわかりやすく伝えることができるインフルエンザの対処方法グッズ、ペットボトルで作成した歯の模型、けがの手作り絵本、換気実験に活用できる木で作った教室の模型など、力作がそろっています。区の養護教員会での研修に、この教材展の見学を位置づけるなどして、ぜひ、お立ち寄りください。9月初旬まで展示しております。



夜間セミナー

6月に開催された夜間セミナーの中から、次の2つの講座の様子をご紹介します。

風で動く車 理科実験基礎講座



インドとインドの 教育より 英語ブラッシュアップ講座



「理科実験・実習基礎講座」(6月、7月、9月、10月、11月、1月、2月:原則 第2木曜 全7回の予定)を開催しています。定員は25名でしたが、現在30名の受講希望があり、全員で研修をスタートしています。講座の内容は、実験・観察のための事前準備に関するアドバイス、実験・観察の基礎的な実技研修、教材開発(新学習指導要領に対応)です。第1回目は、「物を溶かす実験」を受講者に体験していただきながら、問題解決学習の手順・学習ノートの効果的な使い方と児童への効果的な助言の仕方を紹介しました。第2回目は、夏休みの自由研究の指導の仕方、また、身近な素材で簡単に作れる風で動く車も紹介しました。今後も受講者の希望を反映させながら、すぐに授業で生かせるようなプログラムを予定しています。

「英語コミュニケーション能力ブラッシュアップ講座」は今年度で2年目となり、ALTもたくさん参加しています。毎回、それぞれの国の文化や教育事情など興味深いスピーチが行われます。スピーチのあとのディスカッションは、ALTからもJTEからも英語で意見が飛び交い、とても盛り上がります。ネイティブスピーカーと本音で語り合う、本当の国際交流の場といえます。月1回のペースで開催しますので、ぜひ参加してください。

(2学期の予定: 9/29, 10/27, 11/24, 12/15)

6月23日

“India and the Indian Education System” By Monica Narang

7月7日

“The JET Program and Cross-Cultural Encounters at the Local School Level”
By Kenzo Yamaoka